

FUR AWAY

毛皮とサヨナラ



動物たちの命を奪っているのは
毛皮を買ったあなたです。



毛皮をはぎとられたキツネ

あなたにできること＝毛皮(ファー)を買わないこと

「ファッション雑誌で紹介されていたから」

「憧れのタレントが着ているから」

流行に惑わされたあなた自身が、

動物たちの“毛皮(ファー)”と“命”を奪っているのです。



動物たちはこんなものに使われている

つけ襟、襟巻き、袖口、帽子など

- フォックス(キツネ)
- ミンク
- チンチラ(リスに似た動物)
- セーブル(テン)
- イタチ
- スカンク
- ラクーン(アライグマ)

靴、手袋、アクセサリーなど

- ハラコ(羊や羊の胎児)
- ラビット(ウサギ)
- ミンク



コート、ジャケットなど

- ミンク
- ラム(生後1年以内の羊の赤ちゃん)
- ラビット
- リス
- ビーバー
- フォックス

バッグなど

- ハラコ
- ラムスター
- ラビット
- ヘアシール(ゴマフアザラシ)
- ポニー

犬や猫の毛皮も使われています。
ハラコは妊娠した母親のお腹を切り
開いて取り出した胎児の毛皮です。

JAVA NPO法人 動物実験の廃止を求める会
JAPAN ANTI-VIVISECTION ASSOCIATION

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町29番31号清桜404 TEL: 03-5456-9311 FAX: 03-5456-1011
URL: <http://www.java-animal.org> E-mail: java@java-animal.org

* JAVAは特定の企業・団体・個人とは関係のないボランティア・アソシエーションです。

毛皮(ファー)は血まみれのファッション

動物たちの悲鳴が聞こえますか？



毛皮をとるために繁殖される動物たち。

狭く汚いオリに閉じ込められ、恐怖と苦しみから気が狂い、
仲間同士で共食いをしてしまう程の虐待を受けます。

その悲惨な状況の中でただ殺されるのを待つしかないのです。

また、野生動物も罠で捕まえられ、毛皮をとるために殺されています。

口と鼻を筒でふさがれ、窒息させられる。

こん棒で何度も殴られる。口と肛門から電気を流される…

傷がなく、高値のつく毛皮をとるために、

動物たちは、こんな残酷な方法で殺されます。

まだ意識がある状態ではがされることもあるのです。

毛皮(ファー)を買わないでください。
これ以上、動物たちを苦しめないために…